



昨年、2017年8月30日に開催した「IDによる教え方改革2017『夏物語』」のダイジェスト版レポートをお届けします。



ID (インストラクショナルデザイン) とは、「**教育をプロジェクトとして捉え、戦略的に考える**」ための世界標準の手法。対象者をどこに導くか (出口)、現状の分析 (入口)、そのGAPを把握した上で、最適な**戦略**を考えることで、効果的・効率的・魅力的な教育を構築するものです。

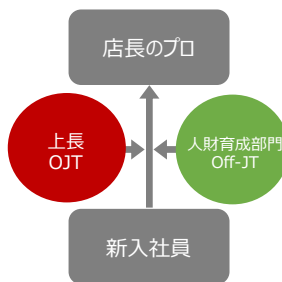
本イベントは、ID手法のおさらい、事例発表、IDの第一人者である鈴木克明先生 (熊本大学大学院教授システム学教授) による相談室といった盛りだくさんな内容でした。予想を上回る参加者の数に、IDの広がりを感じることができたイベントとなりました。

## 事例発表

### ID×食の世界

株式会社物語コーポレーション 物語アカデミー 伊藤様/堤様

「焼肉きんぐ」や「丸源ラーメン」の飲食店を全国に約450店舗経営している飲食チェーン店。  
経営理念は「Smile & Sexy」、人間性の豊かさと自分らしさを大切に。「日本一長い入社式」でも有名。  
課題は、アルバイトが多い業界なので **3年以内に新入社員を従業員を束ね、店舗運営ができる店長候補として、教育しなければならぬこと。**



① **出口に向けてのグランドデザイン**  
「新入社員 (入口)」と「店長のプロ (出口)」のGAPを分析し、教育のグランドデザインを設計している。

② **現場の上長の巻き込み**  
現場の上長がトレーナーとして参加することで、人財育成部門が行うOff-JTと現場の上長 (営業部) が行うOJTとを連動させ、全社的にベクトルの合ったプログラムにしている。

- ① 連続増収増益 (12年)
- ② 離職率が業界平均の半分以下
- ③ 従業員が活き活きしている

「Smile & Sexy」という経営理念が研修にうまく練り込まれ、全体が設計されています。人財育成部門だけでなく、営業部や他部署を巻き込んでいることや、①店長のプロ、②食いもの屋のプロ、③ビジネスパーソンのプロと3段階でゴールを決めていることも素晴らしいですね。

概要・課題

プログラム設計のポイント

成果

鈴木先生より

### ID×空の世界

国土交通省 航空局 安全部  
航空事業安全室 専門官 赤井様/内山様

パイロット教育を見直し、定期訓練審査に本格的にIDを取り入れることになった。  
テーマは、**現場の課題と訓練審査**を連動させること。  
航空機の進歩、運航のIT化に加え、就航率向上のための運航環境変化に対応するリスクマネジメント力を強化する目的で、日本の空の安全のために、新たな仕組みがスタートしている。

① **パイロットのコンピテンシーと評価基準を確立**  
10のコンピテンシーと5段階の評価基準を導入。

② **コンピテンシーに基づいた訓練内容へ**  
従来のマニュアルトレーニングに加え、先に評価、後に足りない能力を補強するための訓練へ。  
ステップ1 エバリュエーション (各パイロットのコンピテンシー評価)  
ステップ2 マニュアルトレーニング (操縦スキルの訓練)  
ステップ3 シナリオベースドトレーニング (マネージメント力を強化するためのシミュレーション訓練)

実際の運航時に発生する課題にフィットした訓練になる。  
各パイロットのコンディションに合わせた訓練の構築により、更なるコンピテンシーの達成度向上が可能に。

大人の教育は、現実の課題から入ることが重要。すでに持っている知識を用いて思考させ、できていない部分があれば、そこを学ぶ。次のステップは、作ったシナリオがコンピテンシーを充足させ、本当に現場にマッチしているか、また、どう正當にコンピテンシーを評価するかも検討するとよいでしょう。

### 昨年来場者の声

あつという間に終わったというのが正直な感想です。BID講座で学んでいる事を実践している2事例を通じて、やってみたく事がたくさん思い浮かびました。

製薬業界(学術室)

「教育を設計する」という事が如何に大切かを考える良い機会となりました。入口と出口をしっかりと意識し、レベル4に繋がるような実のある教育を考えていきたいと思いました。

航空業界(運航訓練審査部)

自分の会社の業界とは全く違う観点でIDを考える事が出来ました。また、IDを考えた上で実行する難しさ(組織の課題)なども感じる事ができとても参考になりました。

製薬業界(教育研修部)

事例発表を通じて、今まで理論的に学んでいたIDが、さらに肉付けされて身近に感じられるようになりました。とても貴重な時間でした。

ITシステム業界(教育チーム)

### 今年の概要

今年はさらにパワーアップして、多種多様な業界のID活用事例をお届けします。IDについて改めて学ぶことができ、自社の研修設計に生きる具体的な手立てを吸収できる「IDによる教え方改革2018『夏物語』」。

ぜひ、皆様のID物語の1ページとしてください。ご来場を心よりお待ちしております！